

## 多連装スライド式収納ラック

# RM-SV シリーズ 取扱説明書

- この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
- 本製品の性能を十分に引き出してご活用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、お読みになった後は、本製品近くの見やすい場所に保管してください。

### この取扱説明書をお読みいただく前に

- この取扱説明書の無断転載を禁じます。
- お客様がお持ちの製品のバージョンによっては、この取扱説明書に記載される外観図などが一部異なる場合がありますのでご了承ください。
- 取扱説明書は改善のため、事前の予告なく変更することがあります。最新の取扱説明書は、弊社のホームページからダウンロードできます。 [www.idk.co.jp](http://www.idk.co.jp)

## 同梱物の確認

同梱物がすべてそろっているかご確認ください。

万一、同梱物に不備がありましたら、お手数ですが弊社の本社営業部または各営業所までご連絡ください。

[表 1] 同梱物の一覧 (RM-SV5)

RM-SV5	
収納ラック (カバー枠および棚板)	1 台
仕切り金具 (収納ラックに取り付け済み)	14 個
引き出し金具	14 個
ストッパー金具 (収納ラックに取り付け済み)	1 個
M4 ねじ (バインド M4×L6)	9 本 <sup>*1</sup>
M3 ねじ (バインド M3×L5)	16 本 <sup>*1</sup>
取扱説明書 (本書)	1 部

[表 2] 同梱物の一覧 (RM-SV3)

RM-SV3	
収納ラック (カバー枠および棚板)	1 台
仕切り金具 (収納ラックに取り付け済み)	14 個
引き出し金具または引き出し金具 BM <sup>*2</sup>	14 個
ストッパー金具 (収納ラックに取り付け済み)	1 個
M3 ねじ (バインド M3×L5)	16 本 <sup>*1</sup>
取扱説明書 (本書)	1 部

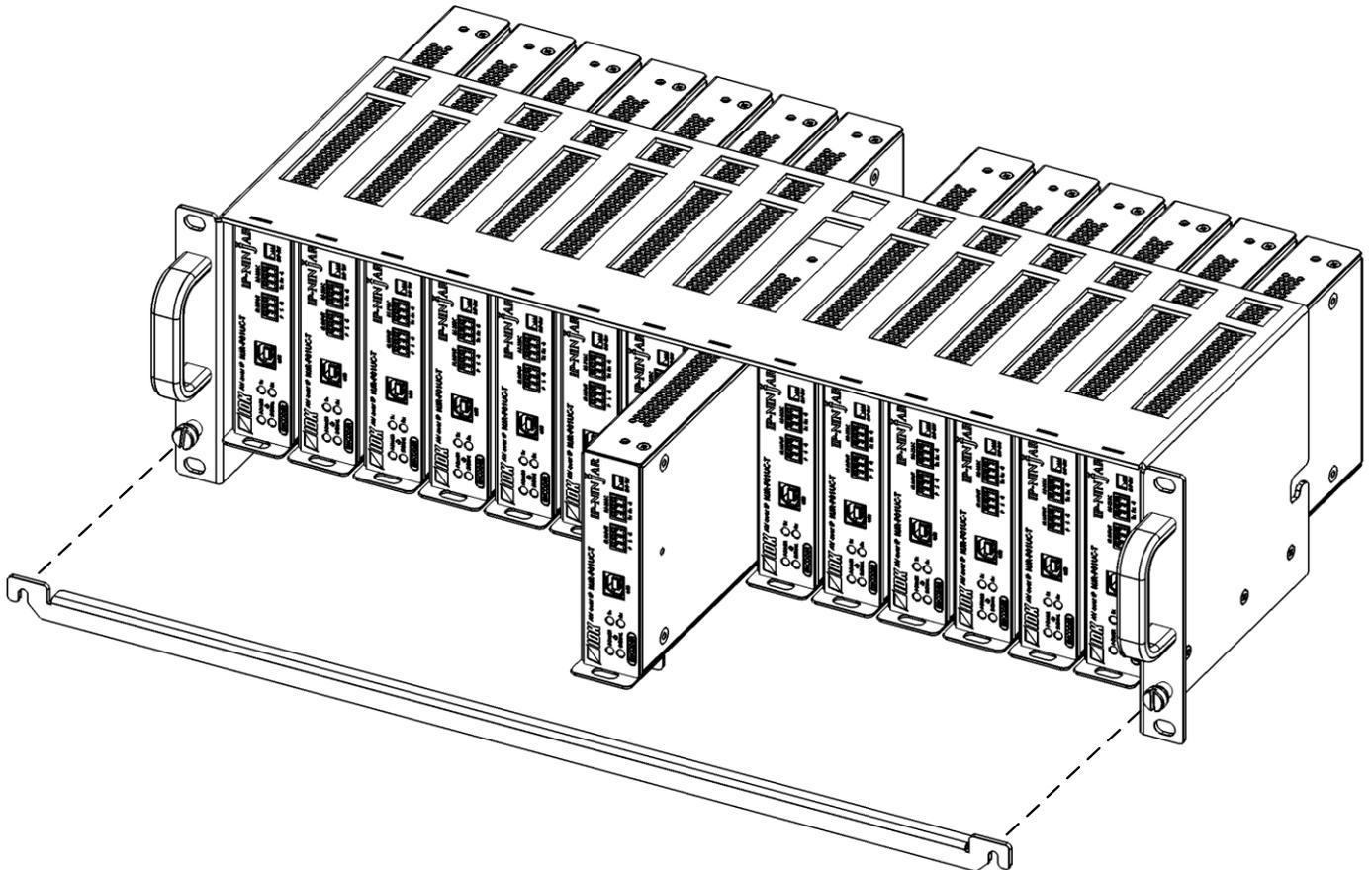
<sup>\*1</sup> 予備のねじが 2 本含まれます。

<sup>\*2</sup> 引き出し金具または引き出し金具 BM をご注文時に選択できます。

## 製品概要

RM-SV シリーズは、弊社製品を搭載する収納ラックです。

この収納ラックは、製品の組み合わせにより最大 14 台を搭載できます。また、製品 1 台ごとに正面から取り付けや取り外しができます。



[図 1] 製品搭載時の収納ラック

## 設置時および使用時の注意事項

- ・ 作業前に身体の帯電を除去してください。
- ・ 製品に通電していない状態で作業してください。
- ・ 製品の底面にゴム足がついている場合は外してください。
- ・ ねじは、必ず適正トルクで締め付けてください。  
M3: 0.59 N・m (約 6.1 kgf・cm)、M4: 1.47 N・m (約 15.0 kgf・cm)
- ・ EIA 相当のラックに収納ラックを設置してください。
- ・ 収納ラックに製品を搭載すると、隣の製品から熱を受けるため、通常使用時よりも製品の温度が上昇します。温度上昇を回避するため、“**熱管理 (P.12)**”をご参照ください。
- ・ 製品からの熱でラック内の温度が上昇しないよう、十分な通気を確保してください。

## 搭載可能な製品と組み合わせ

### ■ 搭載可能な製品

側面がフラットの製品のみ収納ラックに搭載できます。



側面にねじの凸があるため搭載不可



側面がフラットのため搭載可

[図 2] 製品の搭載可否

収納ラックに搭載できる製品数は最大 14 台です。

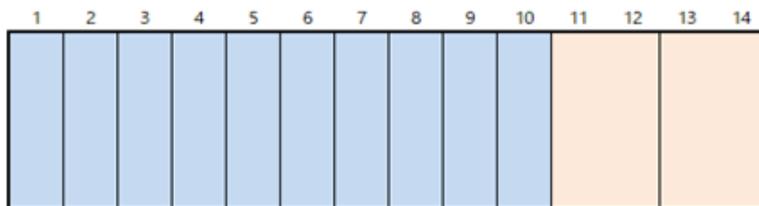
搭載する製品のサイズによって必要スロット数が異なるため、搭載可能な製品数も異なります。サイズの異なる製品を組み合わせで搭載することもできます。

[表 3] 各製品サイズの必要スロット数

収納ラック	搭載する製品のサイズ	必要スロット数	グループ
RM-SV5	210 (W) × 30 (H) mm	1	A
	210 (W) × 42 (H) mm	2	B
	210 (W) × 44 (H) mm		
RM-SV3	106 (W) × 27.5 (H) mm	1	A
	106 (W) × 28 (H) mm		
	106 (W) × 30 (H) mm		
	106 (W) × 42 (H) mm	2	B

■ 製品の組み合わせ例

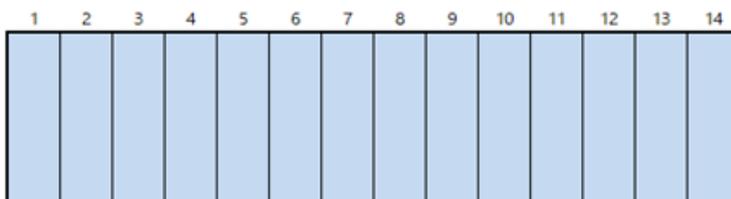
- ・ グループ A×10 製品 + グループ B×2 製品



- ・ グループ A×12 製品 + グループ B×1 製品



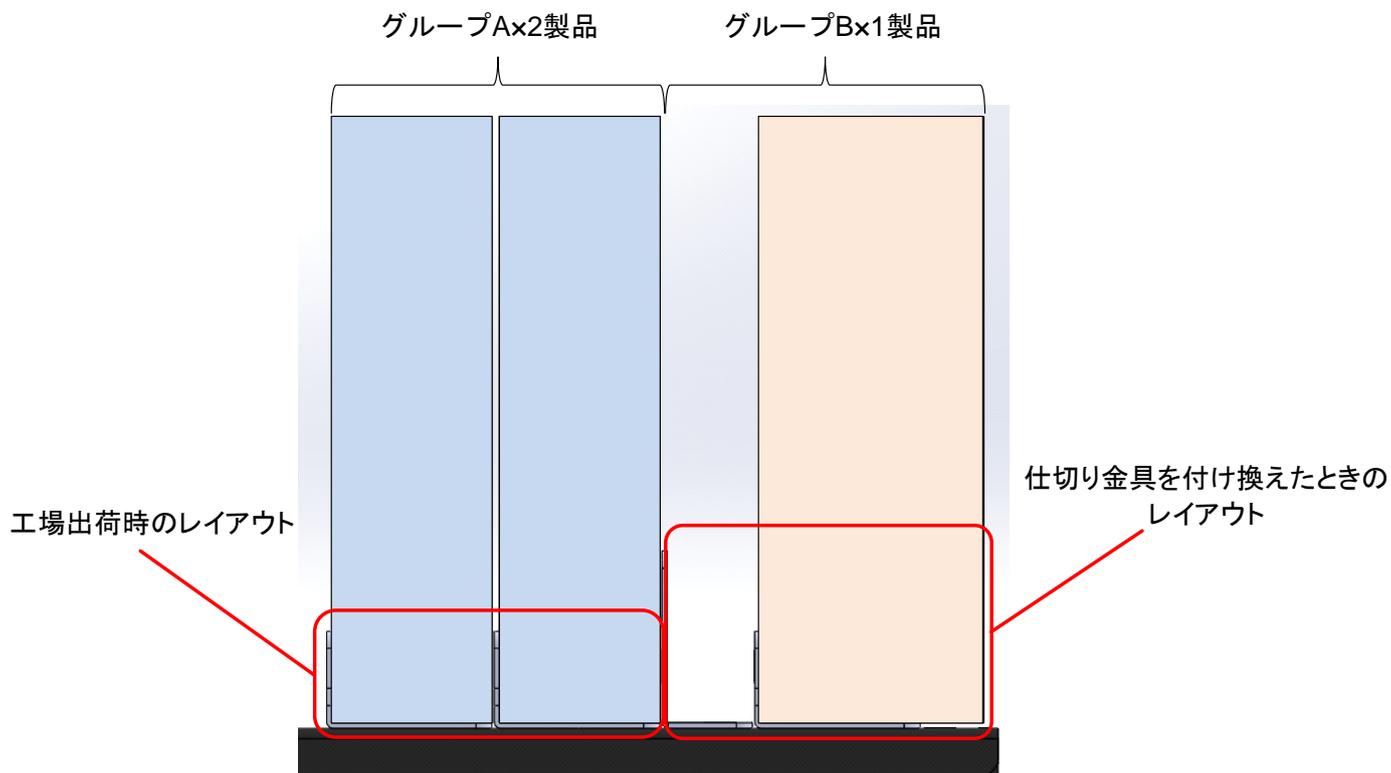
- ・ グループ A×14 製品



[図 3] 製品の組み合わせ例

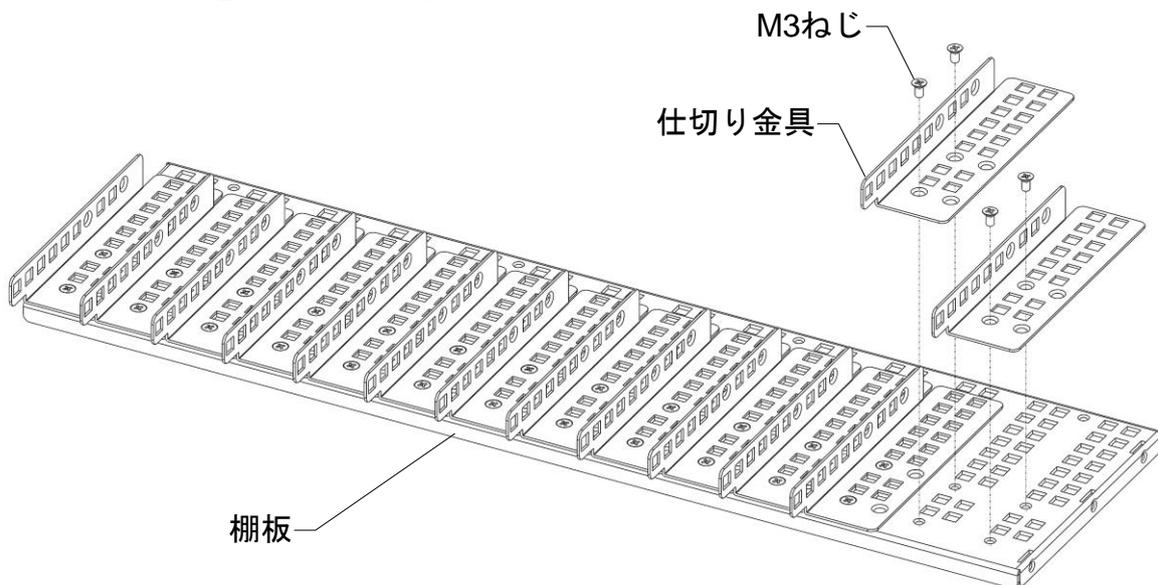
## 搭載レイアウトを変更する

搭載する製品の配置に合わせて、仕切り金具のレイアウトを変更してください。  
工場出荷時は、グループA(必要スロット数: 1)の製品を14台搭載できるレイアウトになっています。グループB(必要スロット数: 2)の製品を搭載する場合は、仕切り金具を付け換えてください。  
仕切り金具は、必ず2個1組で取り扱ってください。



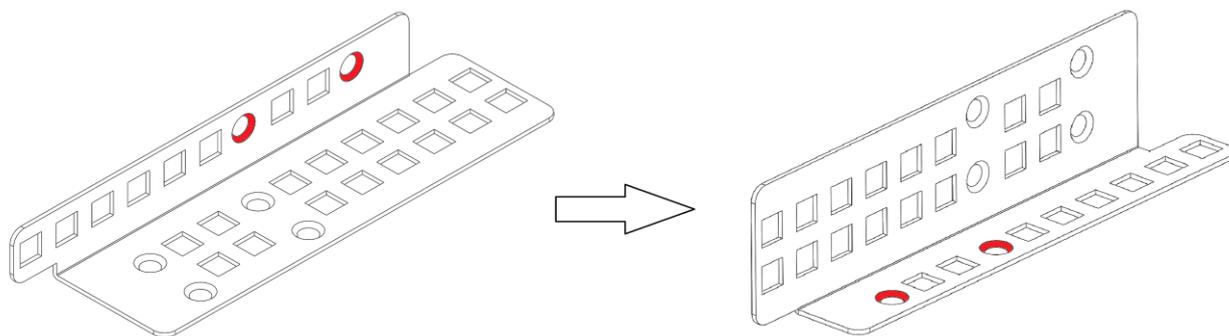
[図 4] 製品の搭載イメージ

1. 棚板から仕切り金具を取り外します。



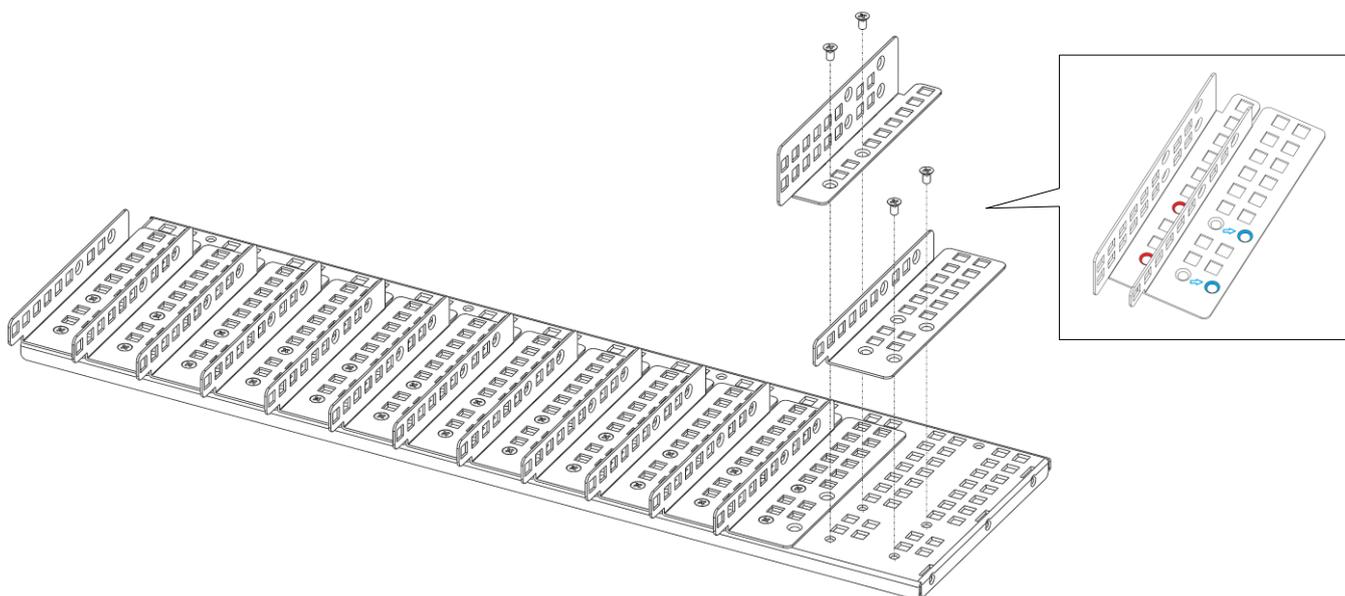
[図 5] 仕切り金具の取り外し

2. 取り外した仕切り金具の1つは、向きを変えてください。



[図 6] 仕切り金具の向きの変換

3. 仕切り金具を棚板にねじ留めします。  
右側に配置する仕切り金具は、外側のねじ穴でねじ留めしてください。



[図 7] 仕切り金具の取り付け

4. ラック(EIA 規格準拠)に収納ラックを搭載します。  
ラック取り付け用のねじはご用意ください。

#### ■ 製品を搭載しないスペース

仕切り金具を取り外すことで製品の搭載面をフラットにできます。

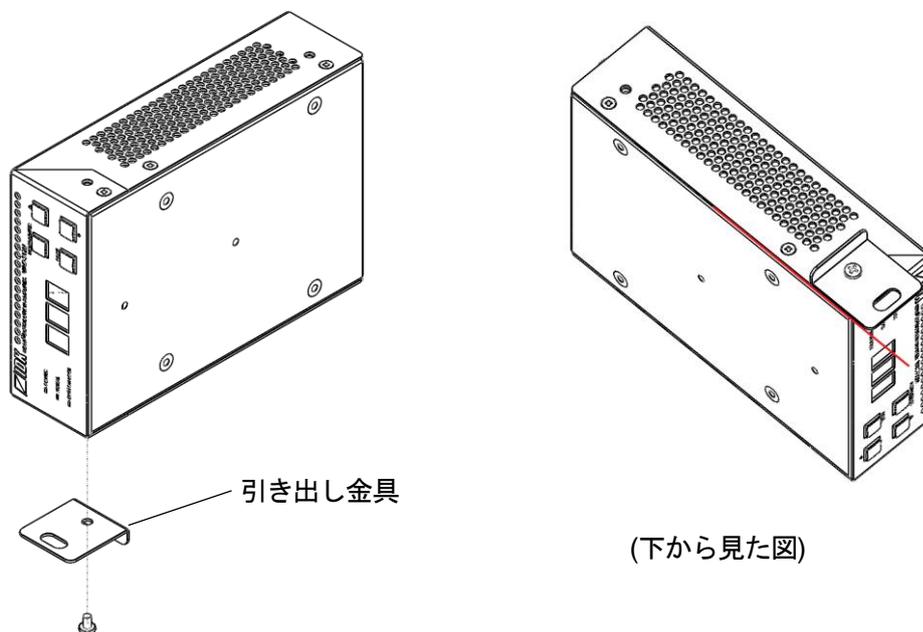
フラットにした搭載面には6×6 mmの角穴があり、結束バンドを使用して製品以外の物を固定できます。

## 搭載製品に金具を取り付ける

収納ラックに搭載するために、搭載製品に引き出し金具を取り付けます。

### ■ 側面前方に留め穴が1点ある製品

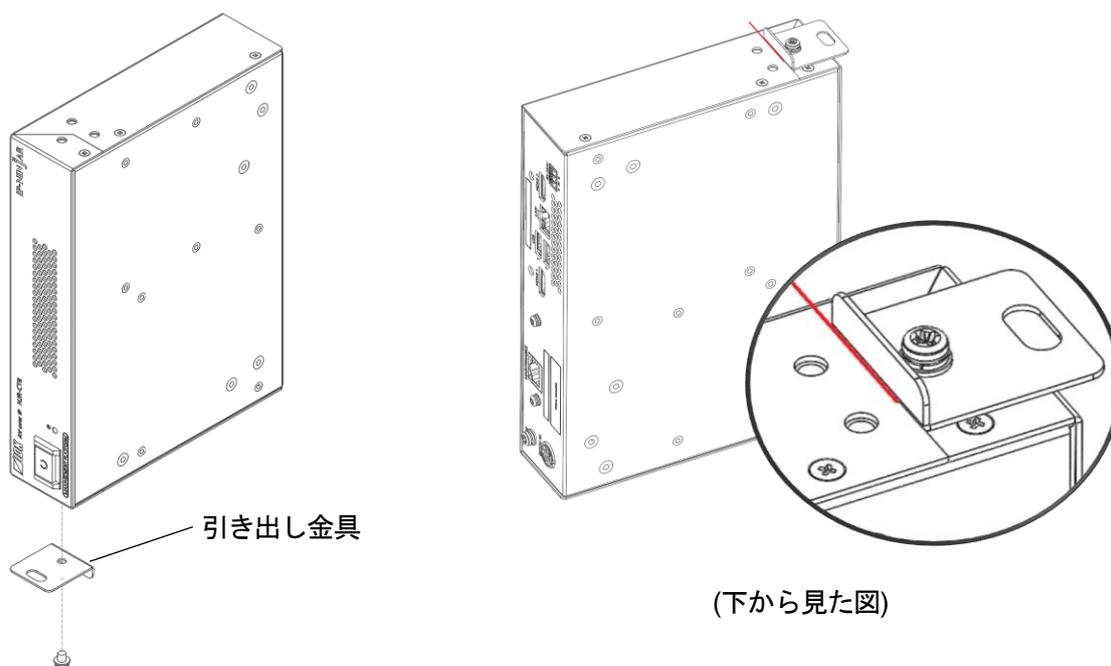
付属の M3 ねじを使用し、引き出し金具を製品の底面に合わせてねじ留めしてください。(右図: 赤線)



[図 8] 引き出し金具の取り付け

### ■ 側面前方に留め穴が3点ある製品

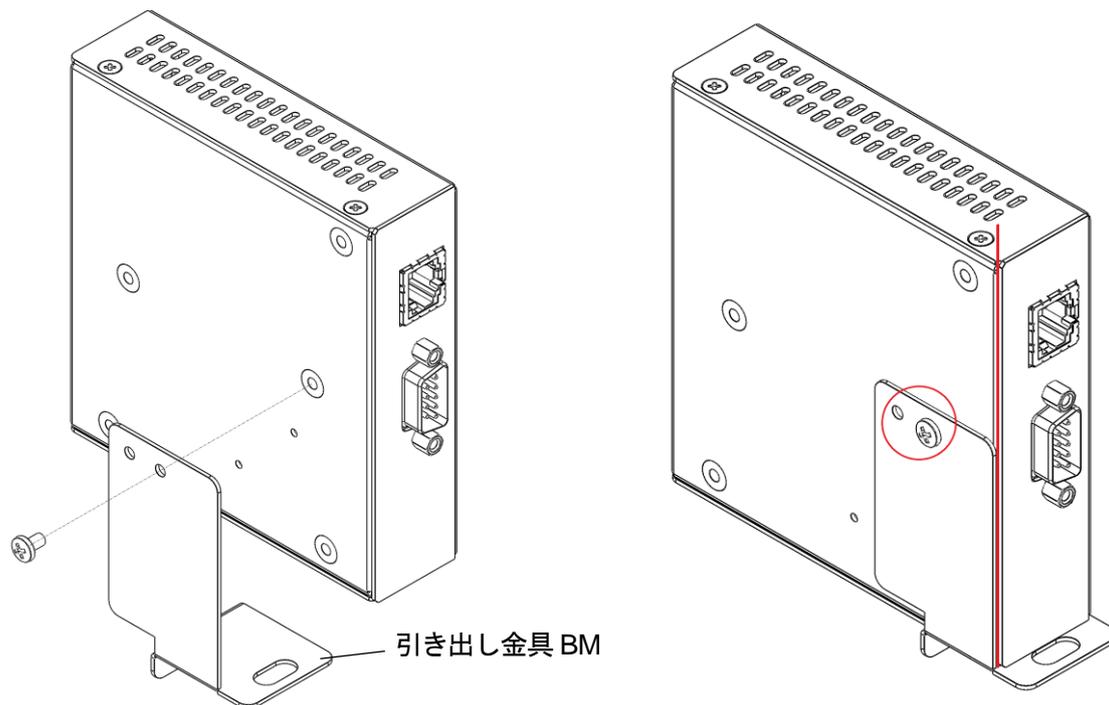
付属の M4 ねじを使用し、引き出し金具の端と製品のラインを合わせて、引き出し金具をねじ留めしてください。(右図: 赤線)



[図 9] 引き出し金具の取り付け

**■ 側面前方に留め穴がない製品**

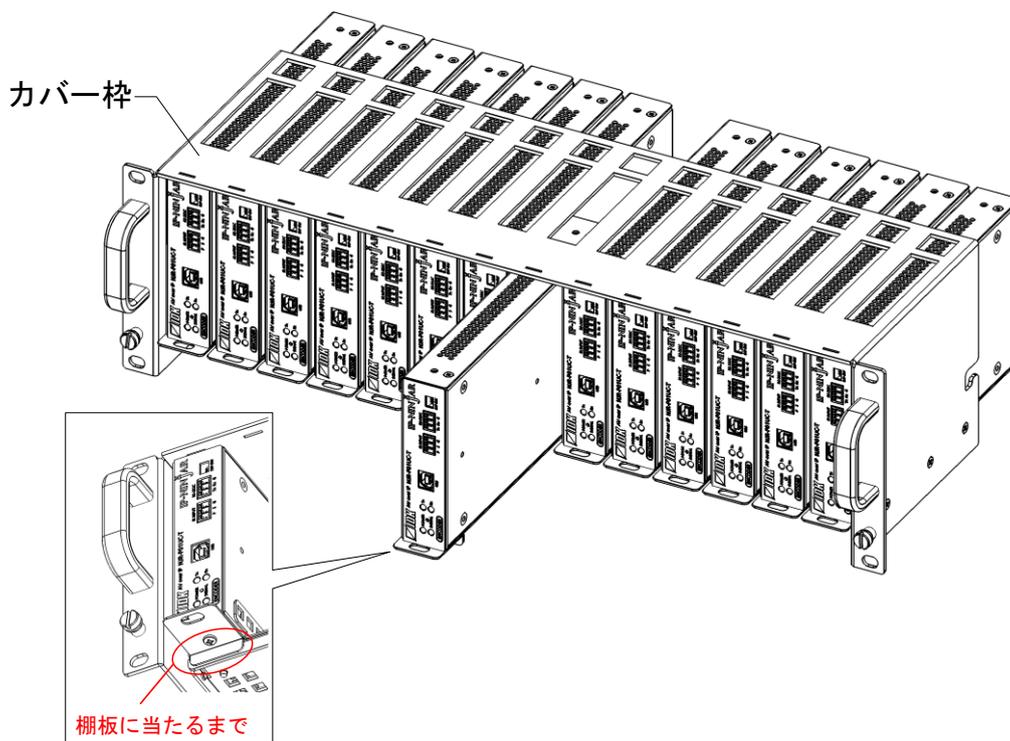
付属の M3 ねじを使用し、製品底面の固定穴と引き出し金具 BM の穴を合わせ、ねじ留めしてください。製品底面に固定穴が数点存在するときは、製品正面のラインと引き出し金具 BM の位置を合わせたときに一致する穴をご使用ください。(右図: 赤線)

**[図 10] 引き出し金具 BM の取り付け**

## 収納ラックに製品を搭載する

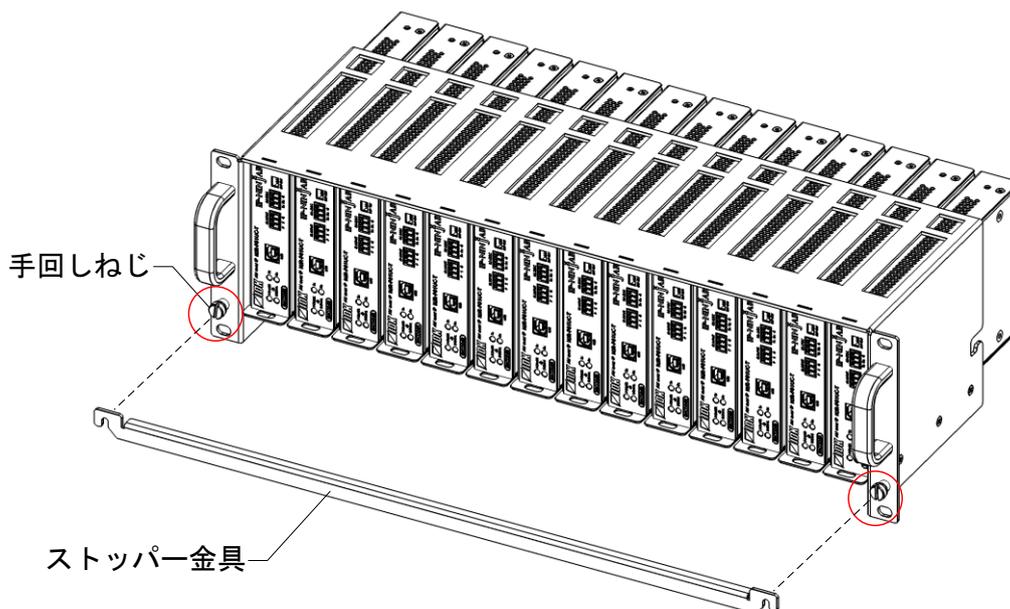
収納ラックに引き出し金具を取り付けた製品を搭載します。

1. 引き出し金具が棚板に当たるまで製品を収納ラックにスライドします。  
製品は、カバー枠上部の内側に沿ってスライドさせると挿入しやすくなります。



[図 11] 製品の搭載

2. すべての製品を搭載したら、左右手前の手回しねじ(M4)を緩め、ストッパー金具を取り付けます。  
ストッパー金具は、マイナスドライバーを使用して手回しねじを増し締めし、固定してください。



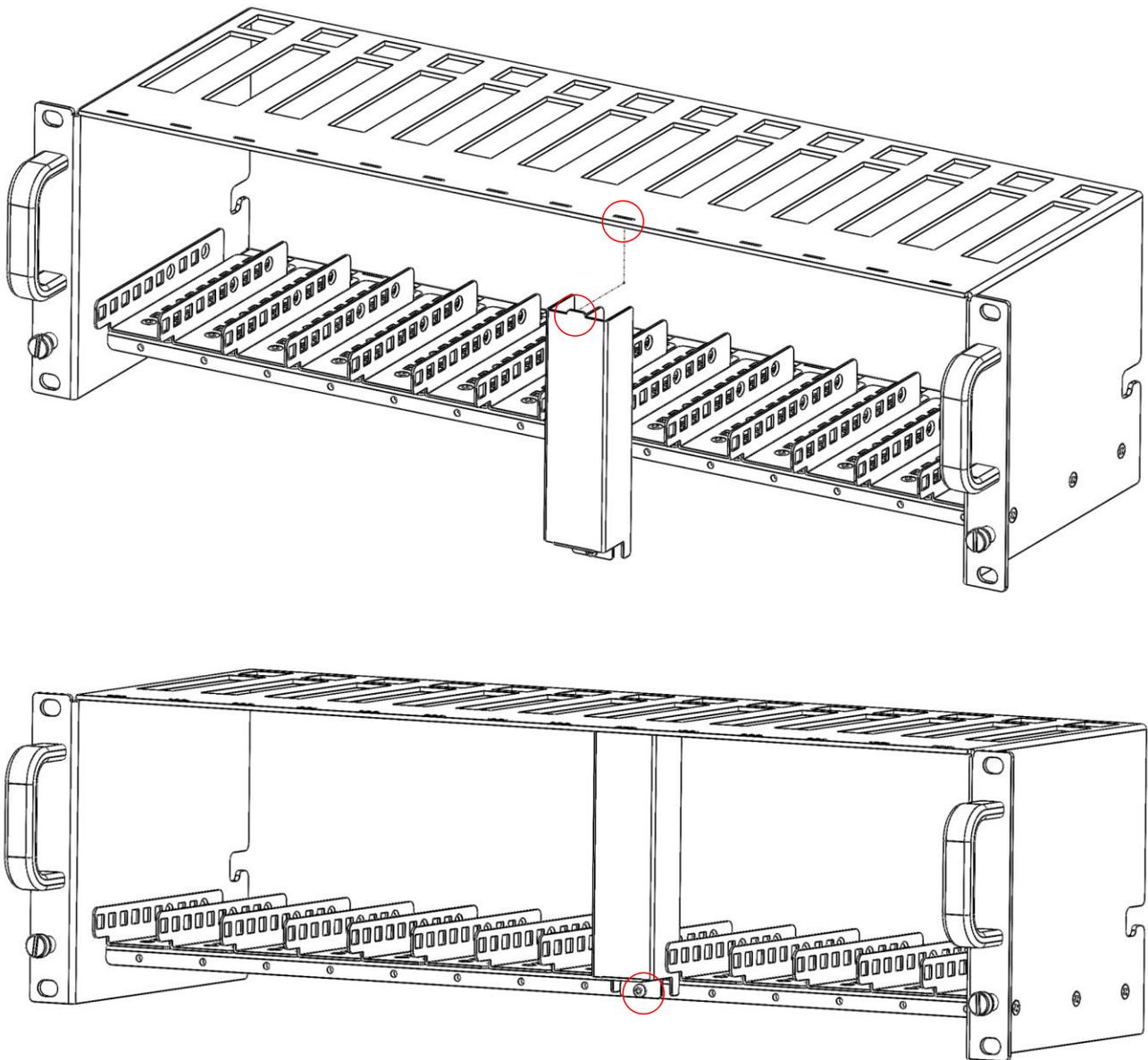
[図 12] ストッパー金具の取り付け

## 関連製品

### ■ RM-SBP3 (RM-SV3 用)/RM-SBP5 (RM-SV5 用)

製品を搭載しないスロットを目隠しできるブランクパネルです。

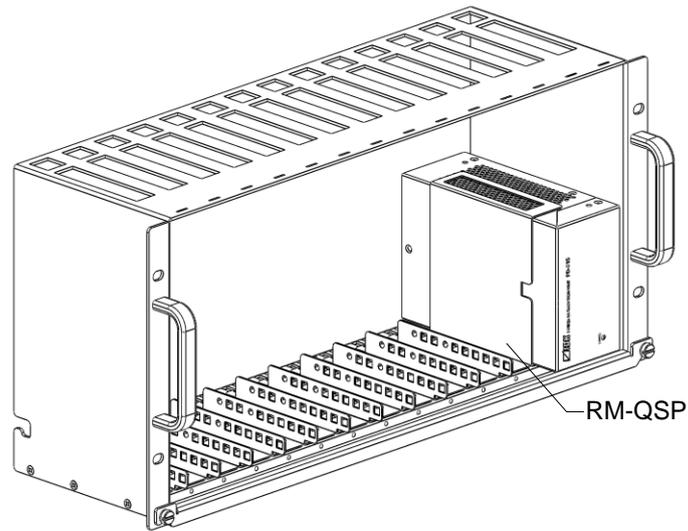
ブランクパネル上部にある凸を収納ラック上部の穴にかけて、下部のネジを留めて使用します。



[図 13] ブランクパネルの取り付け

### ■ RM-QSP (RM-SV5 用)

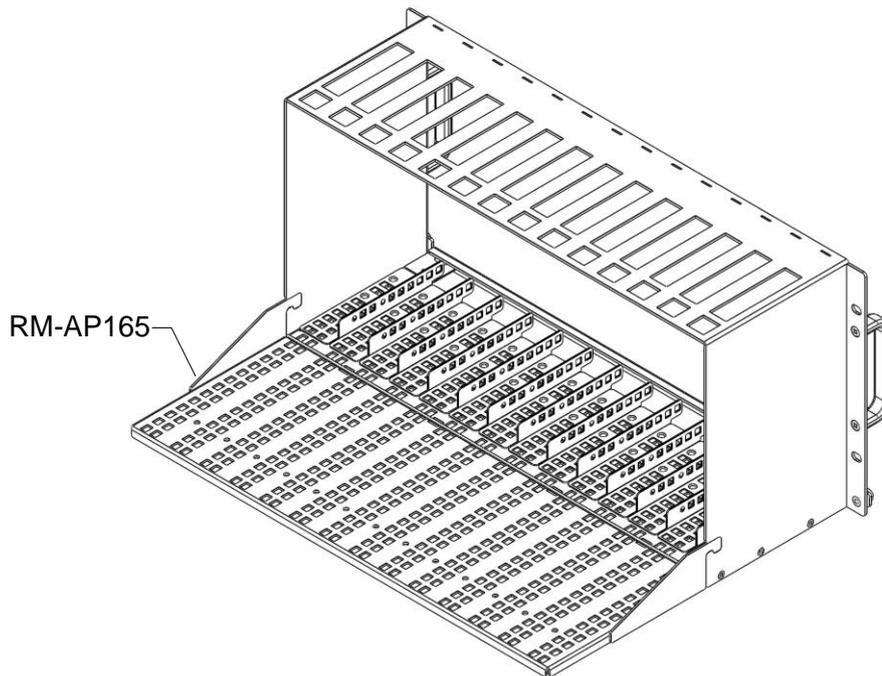
製品サイズが RM-SV3 搭載となる製品を RM-SV5 に搭載するための仕切り金具です。収納ラックに取り付け済みの仕切り金具と交換して使用します。



[図 14] RM-QSP の使用例

### ■ RM-AP165

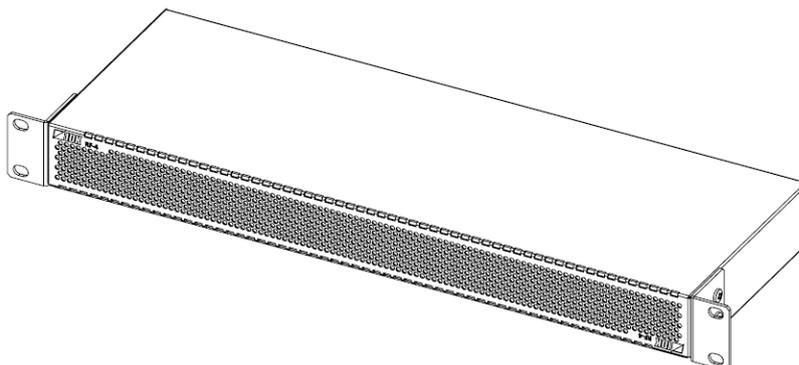
収納ラックの背面側に製品以外の物を置くことのできる延長用の棚板です。6x6 mm の角穴があり、結束バンドを使用してケーブルや製品以外の物を固定できます。



[図 15] RM-AP165 の取り付け

## ■ RF-4

ラック搭載タイプの冷却ファンユニットで、ラックに搭載した製品の温度上昇を抑制します。正面より吸気して底面より排気する構造となっており、RF-4 の下に設置した製品を冷却し、理想的なエアフローとなります。上下を逆さにマウントすると、RF-4 の上に設置した製品を冷却できます。



[図 16] RF-4 の外観図

## 熱管理

収納ラックに製品を搭載すると、隣の製品から熱を受けるため、通常使用時よりも製品の温度が上昇します。温度上昇を回避するため、製品の種類と環境温度に合わせて収納ラック上部へ RF-4 を設置し、製品を冷却してください。

[表 4] 製品仕様書に記載された使用範囲の上限温度が 40°C のとき

製品の種類	環境温度: 20°C	環境温度: 30°C	環境温度: 40°C
ファンを搭載した製品	不要		必要
ファンを搭載していない製品	不要	必要	

[表 5] 製品仕様書に記載された使用範囲の上限温度が 30°C のとき

製品の種類	環境温度: 10°C	環境温度: 20°C	環境温度: 30°C
ファンを搭載した製品	不要		必要
ファンを搭載していない製品	不要	必要	

製品の搭載台数や環境温度によっては RF-4 が不要となるケースもありますので、弊社の本社営業部または各営業所までご相談ください。

## 外形寸法と質量

[表 6] 外形寸法と質量

収納ラック	外形寸法	質量
RM-SV5	482.6 (W) × 222 (H) × 150 (D) mm	3.2 kg
RM-SV3	482.6 (W) × 133 (H) × 150 (D) mm	2.6 kg



**株式会社 アイ・ディ・ケイ**

**本 社** 〒242-0021 神奈川県大和市中央 7-9-1  
TEL (046) 200-0764 FAX (046) 200-0765

**関西営業所** 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-23-5 大同生命江坂第 2 ビル 5 階  
TEL (06) 6192-0764 FAX (06) 6192-0906

**九州営業所** 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 4-9-2 八百治センタービル 3 階  
TEL (092) 431-0764 FAX (092) 431-0906

E メールアドレス [info@idk.co.jp](mailto:info@idk.co.jp) ホームページ [www.idk.co.jp](http://www.idk.co.jp)